

会 員 各 位

福島県社会保険労務士会
会 長 吉 田 昌 樹

ADR 研修及び第3回研修会のご案内

令和5年度 ADR 研修及び第3回研修会について開催いたします。

会場開催

日 時

令和6年 2 月 28 日 (水) 10:20～16:45

場 所

ビッグパレットふくしま 3F 小会議室2・3 (定員50名)
(郡山市南二丁目52 TEL: 024-947-8010)

※ 当日、ライブ配信は行いません。

YouTube による動画配信

日 時

令和6年 3 月 9 日 (土)～4 月 8 日 (月) の1ヶ月間

※ 当日の録画映像を県会ホームページ「会員ページ」にて期限付きで動画配信 (録画厳禁) します。

※ 何かしらの原因で録画できなかった場合はご容赦ください。

※ 上記期間中、インターネットを見ることができない場合は、県会事務局での視聴ができますのでご相談ください。

◆講座等

第1講座

ADR 研修 10:30～12:30 (120分)

第1部 相談からあっせんへ繋げるために知っておきたい基礎知識

- ・あっせんと労働審判や訴訟との違い
- ・社労士会 ADR センターと他のあっせん機関との違い
- ・あっせんの流れ
- ・あっせん申立書の作り方 (申立テーマごとに)
- ・事例紹介 (会社側からあっせんで申し立てて解決した事例)

第2部 あっせんの実践 (ロープレ)

申立人・被申立人・あっせん委員等に分かれて模擬あっせんを行います

特定社会保険労務士の制度ができて16年程。あっせんの場に積極的に関わる社労士は少ないのが現状ですが、あっせんが魅力ない制度かというと、そんなことはありません。良さが本当の意味で理解されていないように感じます。

あっせんは9割が労働者からの申立ですが、企業からの申立ても出来ます。例えば顧問先企業でトラブルが起こったとき、「弁護士を紹介して終わり」にしているませんか？顧問先の紛争をあっせんでは早期解決してあげることで、その企業の金銭面や時間・労力面の負担を軽くしてあげられます。労使トラブルの「予防」だけでなく「解決」まで行うことで、企業からの信頼が強化され、顧問社労士としての付加価値がアップします。社労士が付いている以上、少なくともあっせんという選択肢を教えることが、その企業が社労士を付けている意味になると考えますし、あっせん代理を行っていない社労士との差別化になります。

この研修では、「会社側からあっせんを使って労使トラブルを解決した事例」の紹介や、模擬あっせんを通じて、企業に対するあっせん制度の説明、申立書作成、代理業務がスムーズに行えることを目指します。



講師 熊谷総合労務事務所

特定社会保険労務士 熊谷 知直氏（北海道会）

昭和47年生まれ 愛知県出身。

イオン㈱で約5年勤務後、社会保険労務士資格を取得し、札幌市内の社労士事務所に勤務。

平成18年に札幌市内で独立開業

平成22年 特定社会保険労務士資格付与

平成27年より社労士会労働紛争解決センター北海道運営委員（現在に至る）、平成29年～令和5年 同センター長

開業直後から労使紛争に力を入れ、これまで1000件以上の労働相談を取扱う。代理人として社労士会労働紛争解決センター北海道に持ち込んだあっせんの数は北海道の社労士としては最多。同センターのセンター長として全国初のオンラインあっせんを導入。関与先企業には労使トラブルの予防だけでなく、あっせん等を使った解決までをサービス提供し、顧客満足度の向上に取り組んでいる。

必須聴講 第3回研修会 13:20～13:40 「職業倫理について」

- ・業務委託契約等のトラブル
- ・社労士に求められる職業倫理 ほか

福島県社会保険労務士会 理事・業務委員 渡部 翔太

第2講座 第3回研修会 13:45～16:45（180分）

「社長と社員のモヤモヤがパッと晴れる？100年就業規則の作り方」

- 1、全国の100年企業は驚くほど似ていた？！

共通する4つの仕組みと〇〇〇〇なエピソード

- 2、日本で初めてグッドデザイン賞を受賞した就業規則
- 3、海外からの問い合わせがいくつも入ってきた！
- 4、働き方改革をブレークする就業規則
 - 4-1 労働時間をブレークスルー
 - 4-2 年次有給休暇をブレークスルー
 - 4-3 逆転の発想の給与規定
- 5、業績を向上させる風土の作り方



講師 労務管理事務所フオージョーハーフ
特定社会保険労務士 日比野 大 輔 氏 (大阪会)

労務管理事務所フオージョーハーフ代表。
一般社団法人 榆の木フォーラム代表。
100年企業研究会主宰。盛和塾大阪元世話人。
社労士として開業し、当初から現場の最前線にたつて、労使
紛争の解決を支援する。

次第に、労使対立の真因となる職業観、組織観に疑問を抱き、一念発起し、東洋哲学に学び、人が本来もっている「良知」をベースとしたコンサルティングに大転換する。

全国の100年企業の秘密を明らかにし、東洋哲学をベースに作成した「100年就業規則」は、グッドデザイン賞を受賞する。審査員から「世界にインパクトを与える」と称される。

良心の躍動と永続的发展を志向する日本型の組織デザインをアジア、世界へ向け広める活動を展開中である。

【著書】『みんなが良くなる みんなでつくる みんなの就業規則』
(日本法令出版) 『100年就業規則』DVD(日本法令出版)

- ◆対象者 会員(会員事務所職員の参加はできません)
- ◆参加費 無 料
- ◆申込方法 職業倫理は必ず聴講してください。
参加申込書より **2月20日(火)** までお申し込みください。
- ◆懇親会 17:30～「夢一善」(予定)
参加費6,000円(当日申し受けます。)

福島県社会保険労務士会行 (FAX: 024-534-5432 e-mail: fukusha@green.ocn.ne.jp)

令和 年 月 日

ADR 研修及び第3回研修会 参加申込書

希望する受講方法、懇親会に参加希望の場合、☒してください。

☐ 第1講座 「ADR研修」

- ☐ 会場参加 2月28日(水) 10:30～12:30
ビッグパレットふくしま 3F 小会議室2・3

☐ 第2講座 「社長と社員のモヤモヤがパッと晴れる? 100年就業規則の作り方」

- ☐ 会場参加 2月28日(水) 13:45～16:45
ビッグパレットふくしま 3F 小会議室2・3
- ☐ 動画配信 3月9日(土)～4月8日(月) (公開期間中自由に視聴できます。)

☐ 懇親会参加 17:30～「夢一善」(予定)

支部

氏 名

※ 会場受講後、動画の視聴も可能です。